

2335

優待内容



情報・通信業

CUBE SYSTEM

株式会社 キューブシステム

株主優待

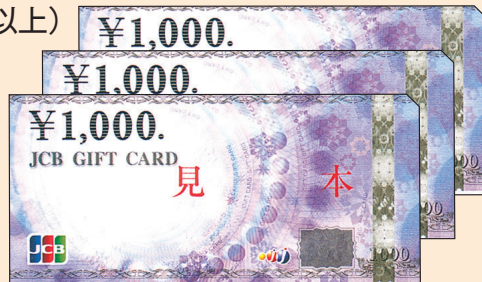
割当基準日9月末日

JCBギフトカード

1,000円分 —— (200株以上)

2,000円分 —— (400株以上)

3,000円分 —— (1,000株以上)



DATA (2023年3月末日現在)

- 設立: 1972年7月
- 資本金: 1,400百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 15,750千株
- 従業員数: 843人

■お問い合わせ先

〒141-0032
東京都品川区大崎2-11-1
大崎ウィズタワー
株キューブシステム 事業企画部
TEL.03-5487-6030
<https://www.cubesystem.co.jp/>

株価

1,162
円2023.8.31
終値優待品
換算金額1,000
円

通期

1株当たり
配当金30.0
円

2024.3 (予)

配当
利回り2.6
%

2024.3 (予)

割当
基準日

9月末日

市場

東証
プライム

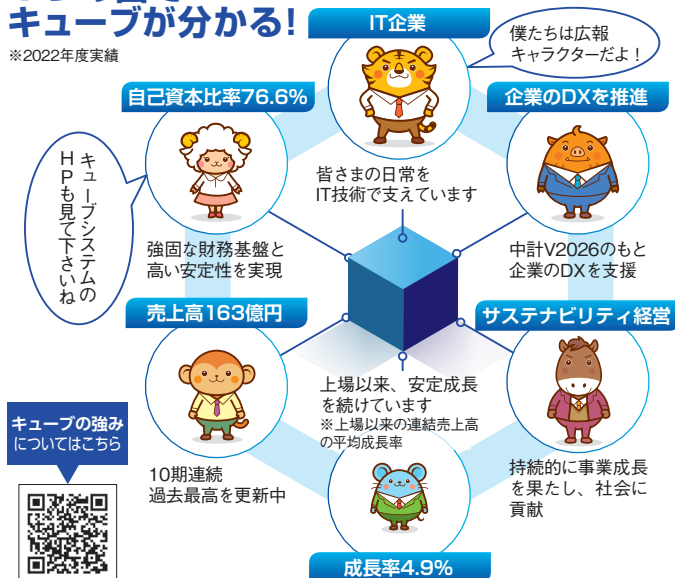
NET-IR

さまざまな業種・業態の企業のシステム化に
貢献し、強固な顧客基盤を実現

当社は、1972年に「顧客のために知力・知見を発揮して感動をもたらすソリューションを提供する」という強い信念のもと、事業を開始しました。当社が歩み始めた1970年代はソフトウェア業界の黎明期でした。テクノロジーや社会が刻々と変化するなかで、独立系システムインテグレーターとしてシステム・ソリューション事業を通じて、感動と付加価値の高いサービスを一貫してお客さまに提供してきました。「流通」「金融」「通信」をはじめ、当社のお客さまは各業界の最大手に集中しています。これはお客さまが業界をリードし、革新的な経営の実現のために積極的な情報化投資を行っているのに対し、当社が培ってきた業務ノウハウや情報技術が大きな役割を果たしていることを意味しています。この強固な顧客基盤は、当社の事業資産であり、成長の強みです。

6つの面で
キューブが分かる!

※2022年度実績



投資家の皆さまへ

代表取締役社長執行役員兼CO
なかにし まさひろ
中西 雅洋

各事業会社は、さまざまな業種業態で戦略的テーマを設定し、DX（デジタルトランスフォーメーション）でビジネス変革、プロセス変革を実現しています。また、DXの取り組みは社会全体に進みつつあります。社会は、今、大きな変革を求められています。当社は、中長期経営ビジョン「VISION2026」を実践し、各事業会社のDXの取り組みをサポートするとともに、その先のDXによる社会課題解決に向けても取り組んでいきます。

社名の由来

「Customer＝顧客第一をモットーに」「Brain＝高度な知力・知見を発揮して」「Emotional mind＝感動をもたらすソリューションを」の頭文字。

業績（連結）

決算期	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3(予)
売上高(百万円)	14,708	14,788	16,099	16,325	18,000
経常利益(百万円)	976	1,295	1,432	1,480	1,635
1株当たり利益(円)	38.6	62.1	69.8	70.3	71.2
1株当たり配当金(円)	18.0	20.0	23.0	50.0 記	30.0

(消) 2021年5月31日、779千株 (増) 2022年12月27日、1,250千株
※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用。
同期以降の業績は当基準等適用後の数値
※2024年3月期の予想値は、2023年8月2日の公表値